

京 都 府 内 の 業 種 別 労 働 災 害 発 生 状 況

平成26年 速報版 (対前年同期比較)

京 都 労 働 局

区 分 業 種	休業4日以上之死傷災害 (平成26年08月末現在 速報値)				死 亡 災 害 (平成26年08月末現在 速報値)		
	26年	25年	対前年 増 減	増 減 率 (%)	26年	25年	対前年 増 減
全 産 業	1,226	1,320	-94	-7.1	9	4	5
製 造 業	209	247	-38	-15.4			
食 料 品 製 造 業	70	84	-14	-16.7			
繊 維 工 業 ・ 繊 維 製 品 製 造 業	10	11	-1	-9.1			
木 材 ・ 木 製 品 ・ 家 具 等 製 造 業	15	17	-2	-11.8			
パ ル プ ・ 紙 ・ 印 刷 ・ 製 本 業	19	14	5	35.7			
化 学 工 業	4	9	-5	-55.6			
窯 業 土 石 製 品 製 造 業	8	13	-5	-38.5			
鉄 鋼 ・ 非 鉄 金 属 製 造 業	7	8	-1	-12.5			
金 属 製 品 製 造 業	31	28	3	10.7			
一 般 機 械 器 具 製 造 業	16	18	-2	-11.1			
電 気 機 械 器 具 製 造 業	6	10	-4	-40.0			
輸 送 用 機 械 等 製 造 業	4	7	-3	-42.9			
電 気 ・ ガ ス ・ 水 道 業	3	1	2	200.0			
そ の 他 の 製 造 業	16	27	-11	-40.7			
鉱 業	5	4	1	25.0			
建 設 業	201	197	4	2.0	1	3	-2
土 木 工 事 業	48	27	21	77.8		1	-1
建 築 工 事 業	131	144	-13	-9.0	1	2	-1
木 造 家 屋 等 建 築 工 事 業	40	59	-19	-32.2			
そ の 他 の 建 設 業	22	26	-4	-15.4			
運 輸 業	221	196	25	12.8	5		5
鉄 道 等 ・ 道 路 旅 客 運 送 業	76	64	12	18.8			
道 路 貨 物 運 送 ・ 陸 上 貨 物 取 扱 業	144	130	14	10.8	5		5
そ の 他 の 運 輸 交 通 ・ 港 湾 運 送 業	1	2	-1	-50.0			
農 林 ・ 畜 産 ・ 水 産 業	44	41	3	7.3	1		1
林 業	24	15	9	60.0	1		1
商 業	180	192	-12	-6.3	1	1	
小 売 業	140	145	-5	-3.4	1	1	
金 融 ・ 広 告 業	14	12	2	16.7			
保 健 衛 生 業	114	157	-43	-27.4			
社 会 福 祉 施 設	81	108	-27	-25.0			
接 客 娯 楽 業	93	82	11	13.4			
旅 館 業	22	19	3	15.8			
飲 食 店	51	49	2	4.1			
ゴ ル フ 場 の 事 業	9	7	2	28.6			
清 掃 ・ と 畜 業	59	78	-19	-24.4	1		1
ピ ル メ ン テ ナ ン ス 業	30	49	-19	-38.8			
そ の 他	86	114	-28	-24.6			
警 備 業	16	21	-5	-23.8			

※ 休業4日以上之死傷災害数は労働者死傷病報告による。 死亡災害数は死亡災害報告による。

平成26年 死亡災害一覽 速報

京 都 労 働 局

平成26年8月末日現在

No.	災 害 発 生 時 月	業 種	起 因 物	事 故 の 型	被 災 者 概 要 事 業 場 規 模	災 害 の 概 要
1	1月 19時	運 輸 業 (一般貨物自動車運送業)	動力運搬機 (トラック)	交 通 事 故 (道 路)	男 5 0 代 10 ~ 29 人	荷物の配達作業中、道路にトラックを止め、運転席から降りたところ、トラックが不意に動き出し、これに轢かれて被災した。
2	3月 10時	運 輸 業 (一般貨物自動車運送業)	動力運搬機 (トラック)	交 通 事 故 (道 路)	男 4 0 代 10 ~ 29 人	荷を積み走行中、ゆるやかなカーブの道路で被災者が運転する大型トラックが対向車線の歩道の縁石に乗り上げて横転し街路樹に衝突、被災者は頭を強く打って1時間後に死亡した。
3	6月 18時	建 設 業 (鉄骨・鉄筋コンクリート造家屋建築工事業)	仮設物、建築物等 (屋根、はり、もや、けた、合掌)	墜 落、 転 落	男 5 0 代 50 ~ 99 人	マンション外壁改修工事現場の屋上で、ゴンドラ用ワイヤーロープ及びライフラインの引揚回収を終えた被災者が、当該屋上から42.6メートル下に転落し、死亡した。
4	6月 14時	農 林 業 (木材伐出業)	環 境 等 (立木等)	激 突 さ れ	男 4 0 代 30 ~ 49 人	胸高直径約37センチメートルのアカマツの枯損木を伐倒したが、付近のヒノキの立木にかかってしまったため、かかっている枯損木の元玉切りを行ったところ、枯損木の幹が上空で折れ、長さ約6.5メートル、直径約20センチメートルの幹が被災者に激突し、外傷性出血性ショックで死亡した。
5	6月 6時	運 輸 業 (一般貨物自動車運送業)	動力運搬機 (トラック)	激 突 さ れ	男 4 0 代 30 ~ 49 人	コンビニエンスストア前の側道に貨物自動車を停車させて店内で買い物をしていた被災者は、貨物自動車が動いていることに気づいたため、あわてて車の前に回り込んだところ、電柱と貨物自動車に体を挟まれ、死亡した。
6	6月 20時	商 業 (新聞販売業)	乗 物 (乗用車、バス、バイク)	交 通 事 故 (道 路)	男 7 0 代 10 ~ 29 人	市道交差点を原付バイクで西進中の被災者が、北進中の軽自動車と衝突し全身を強く打ち死亡した。
7	8月 3時	運 輸 業 (一般貨物自動車運送業)	動力運搬機 (トラック)	交 通 事 故 (道 路)	男 7 0 代 1 ~ 9 人	富山県高岡市に10tダンプトラックを陸送するため、当該10tダンプトラックを運転し国道8号線を北進していたところ、交差点において北側の中央分離帯に正面から乗り上げ、水銀灯に衝突した。
8	8月 2時	運 輸 業 (一般貨物自動車運送業)	動力運搬機 (トラック)	交 通 事 故 (道 路)	男 5 0 代 30 ~ 49 人	片側1車線の緩やかなカーブの国道で、大型トレーラーと、大型トラックが正面衝突し、大型トレーラーの運転手が全身を強く打ち、まもなく死亡。大型トラックの運転手は手に軽傷を負った。
9	8月 15時	清 掃 業 (産業廃棄物処理業)	物 質 ・ 材 料 (金属材料)	崩 壊、 倒 壊	男 7 0 代 10 ~ 29 人	工場内に斜めに立てかけていた鋼材の突出した部分のガス切断作業を行っていたところ、突出部が急に折れ、当該鋼材が被災者に倒れてきたため、地面と鋼材に挟まれた。